

# 藤沢市 令和元年度事務事業評価シート(平成30年度分)

事務事業名	辻堂地区地域まちづくり事業費										担当課	部課名	市民自治部辻堂市民センター			
予算科目コード	会計	01	款	02	項	01	目	12	細目	002	説明	07	課等の長	福岡浩一	電話	6284

## 1. 事業概要

事業開始年度	平成 23 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	地域主体のまちづくりを推進するため、地域の特性や個性を生かしながら、各地区でそれぞれの事業に取り組むもの。						
事業目的および必要性	地域まちづくりのテーマ「歴史と緑と潮風のかおる、健やかなまち”湘南辻堂”」を実現するため地域課題の解決を図り、津波対策推進事業をはじめとする各種地域まちづくり事業の実施により、地域の特性を活かしたまちづくりを推進する。						
対象	1. 個人	市民(辻堂地区)			42,020 人		
根拠法令等	その他(要綱等)	藤沢市郷土づくり推進会議設置要綱					
事業実施手法 (該当するもの全てにチェック)	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施						
	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 (委託先: 株式会社シルバーウッド, 株式会社 東日広告社)						
	(委託等内容: VR認知症体験業務, 辻堂グリーン回廊案内板の作成・設置)						
	<input type="checkbox"/> 補助金・負担金 ( )						
<input type="checkbox"/> その他 ( )							
藤沢市市政運営の総合指針2020				その他の計画との関連			
重点施策名		指針体系コード					
コミュニティの活性化による持続的な地域づくりの推進		4-3-111					
関連の深い「市民生活に関する意識調査結果」							
市民意識調査における質問項目		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度		
市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること		2.8 点	2.7 点	2.79 点	2.91 点		
		点	点	点	点		

平成30年度 支出済額	事業費節別内訳		
	費目	支出済額(千円)	主な事業内容
	報償費	60 千円	津波避難体験講師謝礼, 伝統文化伝承講座講師謝礼他
	需用費	296 千円	花苗, 消耗品他
664 千円	委託料	308 千円	グリーン回廊案内板, VR認知症体験
【参考】 令和元年度 予算額	事業費節別内訳		
	費目	予算額(千円)	主な事業内容
	報償費	559 千円	防災講演会講師謝礼, 伝統文化伝承講座講師謝礼他
	需用費	383 千円	花苗, 消耗品
942 千円			

## 2. この事務事業に関わる職員数(任用形態別人工数)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
正規職員等	2.30	2.30	2.30	2.51
再任用短時・任期付短時職員	0.00	0.00	0.25	0.00
非常勤職員	0.00	0.00	0.00	0.00
合計	2.30	2.30	2.55	2.51

※正規職員等＝正規職員＋再任用職員(短時以外)＋任期付職員(短時以外)＋常勤嘱託職員

3. 事業実施内容・成果

平成30年度 事業実施 内容	1. 辻堂交流事業として、地域住民や地域団体などが、それぞれの役割を担いながら、積極的に意見を出し合い、連携・協力する仕組みを充実するための活動支援を実施した。 みんなで美化キャンペーン、辻堂朝市、伝統文化継承講座 2. くらし安心・安全事業として、地域住民の不安解消、健康増進、並びに新たなまちの魅力を創出するための活動支援等を実施した。 防災啓発事業、辻堂グリーン回廊ウォーキング、福祉・健康推進講座、マナーアップ活動、子どもの見守り、まちづくり講座						
	指標名	単位	平成27年度 目標値	平成28年度 目標値	平成29年度 目標値	平成30年度 目標値	備考
成果目標	伝統文化継承講座参加者	人	100	100	100	100	
	参考又は上記指標名の設定ができない理由						
活動実績	指標名	単位	平成27年度 実績値	平成28年度 実績値	平成29年度 実績値	平成30年度 実績値	備考
	伝統文化継承講座や行事の開催回数	回	5	1	4	6	
	キャンペーンの実施回数	回	2	4	5	4	
成果実績	指標名	単位	実績値	実績値	実績値	実績値	備考
	伝統文化継承講座参加者	人	95	64	58	160	
	数値で表せない効果 辻堂地区の住民が地域に関心を持ち、地域に愛着を感じた。						

4. コスト分析

年度		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
支 出	行政費用(フルコスト) A	20,946	23,675	24,175	25,236	
	(1)現金を伴う支出 (千円)	22,054	22,725	24,416	24,851	
	事業費(支出済額-②報酬合計)	953	917	665	664	
	償還金利子	0	0	0	0	
	人件費合計(①+②+③)	21,101	21,808	23,751	24,187	
	職員数(常勤 非常勤)	2.50 0.00	2.30 0.00	2.55 0.00	2.51 0.00	
	参考:正規職員平均給与	9,040	9,101	9,219	9,167	
	①職員給与合計(常勤)	20,137	20,610	22,721	23,009	
	②報酬合計(非常勤)	0	0	0	0	
	③退職金相当額	964	1,198	1,030	1,178	
	(2)現金を伴わない支出 (千円)	-1,108	950	-241	385	
	①減価償却費	0	0	0	0	
	②退職給与引当金繰入額	-1,108	950	-241	385	
	③不納欠損額	0	0	0	0	
	④その他( )	0	0	0	0	
	収 入	行政収益(事業収入) B	0	0	0	0
		(3)現金を伴う収入 (千円)	0	0	0	0
①分担金及び負担金 c		0	0	0	0	
②使用料及び手数料 d		0	0	0	0	
③国庫支出金		0	0	0	0	
④県支出金		0	0	0	0	
⑤その他( )		0	0	0	0	
(4)現金を伴わない収入 (千円)	0	0	0	0		
収入未済増減額	0	0	0	0		
収支差額(純費用)A-B E	20,946	23,675	24,175	25,236		
分析指標	項目	伝統文化継承講座参加者	単位 95 人	単位 64 人	単位 58 人	単位 160 人
	1単位あたりの総費用 A/F (円)		220,484.21	369,921.88	416,810.34	157,725.00
	市民1人あたりの負担額 E/人口 (円)		49.80 420,619	55.69 425,105	56.55 427,501	58.78 429,317
	受益者負担率 (C+D)/A (%)		0.00	0.00	0.00	0.00

※1 職員数・・・〔常勤〕一般職員、再任用職員、任期付職員、嘱託職員〔非常勤〕月額報酬の非常勤職員(一部月額報酬の非常勤職員を含む)

※2 人件費・・・〔常勤〕任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出〔非常勤〕月額報酬(一部月額報酬を含む)の年度合計額

※3 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業を進めていくうえでの課題と課題解決の取組

(1) 平成29年度末時点の課題	地域の課題やニーズに合わせた事業の見直しや地域住民・地域団体等との連携。
(2) (1)解決のための平成30年度の取組	これまで取り組んできた事業の位置づけや内容を改めて精査し、辻堂交流事業とくらし安心・安全事業の二つの視点で整理した。辻堂交流事業では、地域住民や団体等が、それぞれの役割を担いながら意見を出し合い、連携・協力する仕組を充実する為の活動支援を実施。くらし安心・安全事業では、地域住民の不安解消、健康増進、並びに新たなまちの魅力を創出するための活動支援等を実施した。
(3) 平成30年度末時点の課題	地域住民の事業への積極的参加やまちづくりに対する意識を高めるため、地域団体等との更なる連携強化が必要。
(4) (3)解決のための今後の取組	他自治体や他自治会・町内会の成功事例を参考に、地域の特性を掘り起こしながら、愛着の持てるまちづくり事業を検討していく。

6. 事務事業の特徴

(1) 事業の性質	① 法的根拠	<input type="radio"/> ア＝法令等の根拠はないが、市の裁量により実施するもの(イ～オ以外) イ＝市の条例等で規定されている事業 ウ＝県の条例等で事業の実施について推奨・規定されているもの エ＝国の法律で事業の実施について推奨・規定されているもの オ＝法律等により、事業の実施が義務付けられているもの(市に裁量の余地がないもの)	
	② 事業実施の位置づけ(市民へのサービス提供状況)	<input type="radio"/> ア＝国、県、他自治体や民間等も、市内や近隣市町村で市民が利用できる同種のサービスを提供しているもの イ＝国、県、他自治体等も、市内や近隣市町村で市民が利用できる同種のサービスを提供しているもの ウ＝国、県、他自治体等も同種のサービスを提供しているが、一部のサービスは本市のみが提供しているもの <input type="radio"/> エ＝本市のみがサービスを提供し、よりよい生活環境の実現、地域の発展、市民生活の向上を目的とするもの オ＝本市のみがサービスを提供し、生活基盤の維持・確保、市民の権利維持・安全確保を目的とするもの	
	③ 事業期間	<input type="radio"/> ア＝恒久的に実施するもの <input type="radio"/> イ＝年限の定めのないもの ウ＝時限的に実施する事業で、終了まで5年以上あるもの エ＝時限的に実施する事業で、今後2～4年で終了するもの オ＝時限的に実施する事業で、本年度で終了するもの	
	(2) 財政的な特徴	④ 事業費…平成30年度支出済額	<input type="radio"/> ア＝300,000千円以上 イ＝100,000千円以上～300,000千円未満 ウ＝30,000千円以上～100,000千円未満 エ＝5,000千円以上～30,000千円未満 <input type="radio"/> オ＝5,000千円未満
		⑤ 一般財源比率…事業費に占める一般財源の割合	<input type="radio"/> ア＝80%以上 イ＝50～80%未満 ウ＝30～50%未満 エ＝10～30%未満 オ＝10%未満
		⑥ 固定的経費比率…行政費用(フルコスト)に占める固定的な経費の割合	<input type="radio"/> ア＝10%未満 イ＝10～30%未満 ウ＝30～50%未満 エ＝50～80%未満 <input type="radio"/> オ＝80%以上

(3) 事業の種類	(4) その他の事業特性
2. 市民等サービス(その他)	

## 7. 事務事業を取り巻く環境の現状と今後の予測

社会情勢等	東日本大震災後、地域の絆、コミュニティの必要性の認識は高まっている一方で、郷土づくり推進会議をはじめとする各種地域団体においては担い手となる人材が不足しており、役員等も高齢化している現状がある。辻堂地区の人口は微増しているにもかかわらず、自治会・町内会の加入率は減少傾向にある。	
他市等の事例	他市においても、地域市民と行政が協働し、地域のまちづくりへの取組を行っている事例がある。	
市民ニーズ	把握方法	公民館まつり「辻堂の気になる木」アンケート実施 2018年10月27日（土）・28日（日） 意見数246件 辻堂地区全体集会実施 2019年2月2日（土）104名出席
	把握内容	以下の地域課題に関する要望 ①地区内の高齢化（特にひとり暮らし高齢者の増加）や生産年齢人口率の低下 ②核家族化や生活様式の変化等による少子化 ③人口減少 ④自治会・町内会加入率の減少 ⑤地域コミュニティの希薄化 ⑥地域活動等における担い手、後継者不足
	対応等	必要に応じ辻堂地区地域まちづくり事業に反映させ、地域課題解決のための取組を行う。

## 8. 事務事業の評価と今後の方針

評価	課題解決を図るため、くらし安心・安全事業と辻堂交流事業の2つの視点で取組を実施し、福祉・健康の推進については、認知症に関する正しい知識・理解を深めるなど、地域の課題について意識の高揚が図られた。また、「辻堂プライド」というキーワードのもと、地域住民が辻堂地区に誇りや愛着を持てる取組を推進するため、本庁と連携を図りながら検討を進めた。	
今後の方針	まちづくりテーマ	④ 健康で豊かな長寿社会をつくる
	事業の方向性	現状維持
	「辻堂プライド」のキーワードのもと、地域住民が誇りや愛着を持って住み続けられるよう、地域で出来ることを検討し、「辻堂らしいまちづくり」を進めるための事業を実施する。また、「頼りになる拠点」モデルセンターとして、解決が難しい大きな課題等については本庁と綿密な連携を図りながら対応を進めていく。	

9. 事務事業の執行にあたって参照する業務記述書

業務記述書No.	具体的業務の名称	業務見直しの視点等			
		新たな委託（一部含む）の可能性	業務効率改善の可能性	リスク分類Ⅰ	リスク分類Ⅱ
1	郷土づくり推進会議委員の選定について	無	無	1	1
2	郷土づくり推進会議の開催について	無	無	1	2
3	地域まちづくり事業の実施について	無	無	1	1
7	地域市民の相談及び要望の処理並びにこれらに係る連絡調整	無	無	3	3

※リスク分類Ⅰ・・・市民等外部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は対象者10%未満，レベル2は10%以上30%未満，レベル3は30%以上。  
 ※リスク分類Ⅱ・・・組織内部へ影響を及ぼす度合い。リスクレベル1は課内への影響，レベル2は部内への影響，レベル3は他部又は全庁への影響。

10. 部長確認欄

部名	市民自治部	氏名	藤本 広巳	確認日	2019/8/29
----	-------	----	-------	-----	-----------